

津久井総合事務所を中心とした 公共施設のあり方を考える市民対話ワークショップ

第4回 「提案のまとめ」

令和3年12月18日

津久井総合事務所 3階 会議室 1・2

感染拡大防止へのご協力

- マスクの着用の徹底
 - 会場内に用意している消毒液によるこまめな消毒
- ご発言の際にマスクを外さないでください。
 - 参加後に新型コロナウイルスの陽性となられた場合には、速やかに市にお知らせください。



本日のプログラム

本日のプログラム

14 : 00～14 : 05 あいさつと振り返り

14 : 05～14 : 50 グループワーク（45分）
・グループごとの第3回の振り返り
・総合事務所周辺を中心とした新しい公共施設のあり方のまとめ

14 : 50～15 : 00 休憩

15 : 00～15 : 10 大学生からの発表

15 : 10～15 : 25 発表・意見交換

15 : 25～15 : 50 参加者全員からひとこと

15 : 50～15 : 55 本ワークショップのまとめ

15 : 55～16 : 00 市からのあいさつと今後に向けて

これまでの振り返り

全4回の内容

第1回 (10月2日)	今を知って、津久井地区を語ろう！ ・ 津久井の魅力や公共施設への想いを描く ・ 公共施設マネジメントの取組と津久井地区の現状について
第2回 (10月30日)	施設を見て、“今”を深掘りしよう！ ・ ロールプレイによる施設見学とまちあるき ・ ロールプレイによる施設見学やまちあるきで気づいたことのまとめ
第3回 (11月20日)	再編のコンセプトを考えよう！ ・ 第1・2回振り返り（課題・魅力の再確認） ・ 総合事務所周辺を中心とした新しい公共施設のあり方の検討
第4回 (12月18日)	提案のまとめ ・ 第3回の振り返り ・ 総合事務所を中心とした新しい公共施設のあり方のまとめ ・ 本ワークショップのまとめと今後に向けて

まちかどパネル展
(パネル展によるワークショップの成果の発表)

第3回「再編コンセプトを考えよう！」

キャラクターカードを用いた「利用者」と「管理者」の役になりきるロールプレイ方式により、総合事務所周辺を中心とした新しい公共施設のあり方を検討しました。

『利用者 キャラクターカード』の内容一覧

- | |
|-------------------|
| ① 赤ちゃんが生まれたばかりの家族 |
| ② 小学生の子どもを持つ親 |
| ③ 中野小学校、中学校に通う子ども |
| ④ 地域で働く、働き世代 |
| ⑤ アクティブに活動するシニア世代 |
| ⑥ 移動に車いすが必要な人 |

『管理者 キャラクターカード』の内容一覧

- | |
|---------------------|
| 1 総合事務所管理者 |
| 2 中央公民館・老人福祉センター管理者 |
| 3 保健センター管理者 |
| 4 緑区役所（定住促進・地域活性化） |
| 5 財政課（財源確保） |
| 6 経営監理課（公共施設マネジメント） |



役になりきるのが難しいキャラクターカードについては、実際に勤務されている市の職員の話听取了きました！

総合事務所を中心 に官民でつ くる活気のある まちづくり

基本条件

⑥ すべて
実現します

⑥ バリアフリー
みんなのトイレ
必要

1 建替えをして
災害時も安全でい
られるようにする

② 小・中学校
を統合して土地
を有効利用する

6 道の駅観光
センター移設

4 道の駅のような観
光施設を作る
自動車やバイクのツー
リングの人が多いので

6 中野中学
校を道の駅に

6 道の駅、バイク、
サイクリング、
カフェ、ターゲット

⑤ ボランティアセンター
(ボランティアの使える場
所)が欲しい

⑥ 「高齢者支援
センター」の機能
を公民館の中に

⑥ 要介護者向け
機能訓練室が欲しい

6 民間へ生ゴミ、食べ
る、SDGS、コミュニティ、
住、休む、イベント、
売る、直す、治す

6 協力団体、
農協、商工会、
観光協会

施設関連

2 地下のボイラー
をなくして、気候
変動に対応できる
ようにする

2 ホールを登録
している団体以外
の人たちも利用で
きるようにする

1 入りやすい雰囲気
づくり(入口が暗
くて入るのに勇気が
いる)

5 建物を統
合して管理費
を下げる。

⑥ 公民館へ直通
のバス停留所(神
奈中)

3 子どもの遊
具等をしまえる
倉庫が欲しい
保健センター

⑤ 施設によって
利用に制約がある。
登録者のみとか
老人センターなど

③ 図書室を広
くして利用しや
すく!!

3 総合事務
所の中に保健
センター

④ ランチ、お茶
をする場所が総合
事務所の中、近く
にあると良い

広場・駐車場

② 公園又は
子ども広場、
学校横

⑥ 気軽に運動できる
プールやスポーツジ
ムが欲しい

① 休憩がで
きる施設や公園を
増やす

⑤ いろいろな人
が気軽に集まれる
場所が欲しい

③ 学校以外で
の遊び場がない!!

⑥ 高齢者が運転する
ことが多いので、駐
車場にガードマンを
常駐。事故が減る。

② 学校に駐
車スペースが
欲しい

3 屋食休憩場
所が欲しい

生活・暮らし

① ベビーカー
でも安全に通れる歩
道整備

4 子育てしやすい町にする
・若い人への援助
・空家や空いている市の土地
を安く貸す

③ 歩道がない
所があって危ない

⑥ 歩道が無く、
車いすは危険

災害時の機能

① 現地対策班

② 避難所

③ 風水害時避難場所

現地対策班：津久井まちづくりセンター
避難所：中野小学校、中野中学校
救護所：相模原西メディカルセンター
風水害時避難場所：中野中学校、津久井
(土砂災害警戒区域内のため、場所を)

0 25 50

リボーン！ ～防災を意識した 暮らしの向上～

防災

1 土砂災害警戒区域にかかっているため一部機能を区域外に建設する（分庁舎）

1 または全機能を区域外にする

⑥ 避難所のトイレは広く車いすでも使用できるように特に学校

施設の再編

1 市民の意見を良く聞き使用しやすい庁舎の建替え。⇒できれば1Fのみで広大な敷地にする

① 出産届とか各種届出が近所にあると便利

5 施設の複合化（少ない予算でも出来る）

5 人件費削減のためデジタル化

3 女性職員の積極的雇用

3 利用者が少ない部署を集約して効率化

5 利用者を増やしお金をかせぐ

5 福祉のためのお金を増やす

暮らしの向上

⑥ 行きたい部署などへ介助なしで行きたい（バリアフリー）

⑤ 耳がよくないので音声による案内

② 子どものケガや病気については突発的に起きることなので、近所で信頼できる人を頼めるようなシステム（ボランティア）を作っておいたら？

4 津久井の特徴をPRする子育て支援教育の充実

② 子どもの習い事への送り迎えは・・・夜など街灯が欲しい

2 公民館のトイレを明るくしてほしい（自然光を入れる）

⑤ 車以外の安心な移動手段で来場したい

⑤ 分かりやすい窓口対応

⑤ 使っていない時間帯（早朝・深夜）に利用したい

⑤ 湖面まで安全に下りられる道があるといいな（商用利用）

機能の整備

① ① いつでも行ける病院・赤ちゃんのミルク、服、その他、必要な物が売っている店があるといいかな？

② ② 子どもの遊び場としては公園、広場が欲しい。今はボール遊びをしてはいけない、大声を出さないとか制限されることが多すぎるので、自由にのびのび遊べる場所が欲しい

③ ③ ガードレールが欲しい

4 ④ 駅の誘致
リニアの中間駅が欲しい
バスの便数の確保

1 ⑤ 近くの商店などとの商品の移動販売を行い、人が集まりやすいエリアにする

① ① 自由に使える場所があるといい（ママ友とか悩み相談が出来る）

③ ③ 小学校近辺に遊び場が欲しい

3 ④ 職員食堂がないランチ困る

4 ⑤ 働ける場が提供できるようにする企業誘致をする

市の敷地

駐車場

災害時の機能

① 現地対策班

② 避難所

③ 風水害時避難場所

現地対策班：津久井まちづくりセンター
避難所：中野小学校、中野中学校
救護所：相模原西メディカルセンター急病診療所
風水害時避難場所：中野中学校、津久井中央公民館・老（土砂災害警戒区域内のため、場所を限定して開設）

0 25 50 75 100 m

行ってみたい住んでみたい ～水と緑の魅力を感じる公 共施設～

3 避難所として機能できるように安全ゾーンへ施設を集める

3 LGBTQの方が利用しやすい、みんなのトイレを施設に1つは設置

3 井戸を掘って、夏は水遊び、災害時にも水を使える

3 グリーンインフラ（グリーンカーテンでの冷房効果など）エコに配慮した建物。（ホップでビールを作る市がある）

3 津久井産の木材をうまく活用した建物。潤水都市→水と緑がイメージできる、木の活用

3 大規模災害時にドクターヘリがおりられる場所

6 民間施設を利用できる場面は？

①-1 赤ちゃんや児童づれのため関係部署を行きやすくまとめて欲しい

③ 公園よりも、室内で楽しめる場所がほしい。

4-1 集落が点在するため、人の移動や情報伝達のフォローをDX化検討

4-2 空家や空き農地を活用し、移住や2拠点生活の推進

4-3 緑区役所の業務の一部を定期的に地域を巡回し行う。（移動図書館式）

1 若い人でも利用できるように機能を明確にして、利用率を上げる必要がある

1 バリアフリーを取り入れ、分かりやすい施設内にする

⑥ 全ての施設をバリアフリーな建物に
・段差がない・広い通路
・広い出入口・エレベーター
・前後左右の広い障がい者用駐車場
・みんなのトイレ（ベッド（大）あり、ジェンダーフリーのトイレ）

⑥ 公民館、子どもの遊び場「楽しめる」「共生」の視点、大人、子どもとともに車いすの人も入れる工夫。カフェスペースなどいこいの場も入りやすいように

④ 気軽に入れるカフェ

④ キッチンカーのようなものが来てランチできると良い。

2 図書館が狭く、利用しにくい

2 窓を開放してるので虫が入る
↓（老人福祉センター）網戸を取り付けてほしい

⑤ 予約が取りづらい（老人福祉センター）→予約制度の見直し

② 公民館の中に予約いらないプレイスペースなど開放されている場があると良い。

⑤ 駐車場が少ない→駐車場を増やす

市の敷地

駐車場

災害時の機能

現地対策班

5 ボランティア等の有効活用（リタイア世代等）

5 健康推進、少しでも自力でできるように・・・（長期的）

センター
学校
ター急病診療所
校、津久井中央公民館・老人福祉センター
の、場所を限定して開設

6 課などをまとめ、コンパクトに

3 ホールを民間に貸す時は有料グリーンカーテンで例えばビールをつくるなど収益も考える

①-2 赤ちゃんの親同士が、連携できるような施設を考えてほしい

3 車イス（杖）やベビーカーの利用者が利用しやすい広さ（開口）エレベーター、介護ベッドなど設備の充実

② 旧市にあるこどもセンターがこちらにはない放課後や休日に遊ぶことができる場所
屋内・屋外ともに

④ 仕事終了後のスポーツ（ジムでなく）

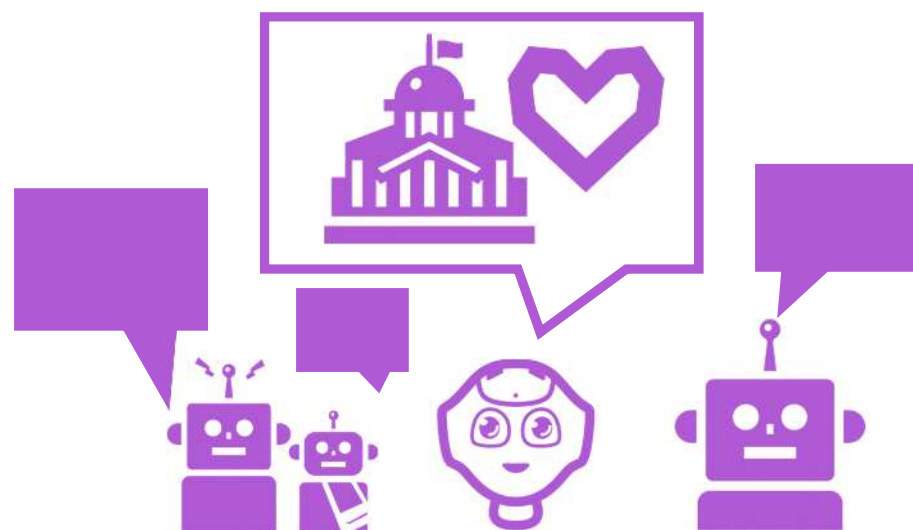
③ 安全な通学路が必要になる

3 困っている人（相談したい人）が入ってすぐに聞きやすいコンシェルジュ的窓口。わかりやすい案内板。

〈グループワーク〉

提案のまとめ

～津久井総合事務所周辺を中心とした
新しい公共施設のあり方をまとめよう～



グループワーク 提案のまとめ

- グループごとの振り返り

第3回のグループワークの内容をグループごとに振り返り、共有します。

- グループワーク

1. 第3回のグループワーク成果を基に、実現のために必要な取組みを「施設（津久井総合事務所）をどうするか」「お金をどうするか」「自分たちにできること」の3つの視点ごとに考え、各意見カードに書きます。



2. 個人でまとめた内容をグループで共有し、模造紙に貼り付けします。



意見カード

Three opinion cards corresponding to the three perspectives. The first card is pink and titled '施設（津久井総合事務所）をどうするか' (How should we use the facility (Tsukui General Office)) with a building icon. The second card is light blue and titled 'お金をどうするか' (How should we use money) with a hand holding a banknote icon. The third card is yellow and titled '自分たちにできること' (What we can do) with a man and woman icon.

ワークショップの心得

- お互いに出した意見を尊重しましょう。
（批判・中傷はNG）
- 何を言ってもOK。自由に、積極的に参加しましょう。
（自分に対しても批判せず、楽しんでください）
- 質より量。内容を気にせず、できるだけ多くの意見を出してください。
- ワークショップを楽しみましょう！
（出てきた意見を組み合わせ、さらに発展させましょう）

